

# 大垣市立星和中学校の実践

## 公開授業(教科部研究会)

実施日時	令和5年7月3日(月)
公開学年	中学3年生
単元名	NEW HORIZON Unit3 Animals on the Red List
主な言語活動	Read and Think I を2時間構成で公開した。 【1時間目】教科書の語句を用いながら、トキと人間の変化について説明し合う活動 【2時間目】自分の感想を付け加えながら、トキと人間の変化についてリテリングする活動

## 1 時間目の主な流れ

### 言語活動①

・“What is fun for you?”をトピックにして、生徒と楽しく英語でやり取りをする。

### 言語活動②

・タブレットを活用し、教師とやり取りしながら、本文の大きな内容を理解したり、個人のペースで黙読したりする。

### 【ここが Point!】

・生徒は、本時の課題「トキと人間の変化はどのように変化してきているのだろうか。」について、デジタル教科書上の大事な部分に線を引いたり簡単にメモしたりすることで、この後に行う言語活動の準備をしていました。

### 言語活動③

・本文から読み取った事実と、そのことに対する自分の考えを伝え合う。

T: You know. It is fun for me to play the piano at home. When I have time, I play the piano and sing the songs. It's very exciting. Then I become crazy.  
S: 窓を開けて歌うんですか。  
T: I'm sorry. I always open the windows.(笑) What is fun for you?



## 2 時間目の主な流れ

### 言語活動①

・“What is difficult for you to do?”をトピックにして、生徒と楽しく英語でやり取りをする。

### 言語活動②

・教師からの問いかけに答えながら、前時(1時間目)の復習を行う。その際、教師は、次の言語活動で生徒が使用するキーワードを板書に位置付ける。

### 【ここが Point!】

・自分の考えを伝え合う言語活動を行う際には、イラストが示している内容や、グラフから読み取ることができる事実等を全体で確認するとともに板書に位置付けることで、生徒は自分の考えを形成しやすくなります。

・生徒は、学習支援システムで配布されたイラストにキーワードを書き込みながら、本時の課題「トキと人間の変化はどのように変化したか。」に対する自分の考えを形成する。

### 言語活動③

・教科書のイラストやグラフを相手に見せながら、トキが絶滅に瀕している理由と、それに対する自分の考えを伝え合う。  
・相手に伝えた内容を書きまとめる。

### 【実際にこの授業で書かれた板書】



言語活動中、読み取った事実を伝えていた生徒は多かったものの、自分の考えや感想まで伝えている生徒はあまりいませんでした。そこで、教師は次の2点について指導しました。

- ① “according to …”, “in my opinions”等、自分の考えを伝える際に用いる表現を紹介する。
- ② 自分の考えや感想を伝えていた生徒を取り上げ、その生徒が使用していた語句を紹介する。  
その際、教師は、その語句をいつ学習したのか、また、その語句がどのような文脈の中で使用されていたかも併せて想起させていました。

## ここが秀逸!

**生徒が教科書本文の内容を正しく読み取っているかどうかは、アウトプットされた英語で判断する。**

- ・星和中学校では、生徒は、リテリングを通して、教科書本文を理解していました。本文を理解したかどうかは、英語を日本語に訳すことができるかどうかで判断するのではなく、読み取った英語を、自分の言葉で言い換えたり、そのことについての自分の考えを述べたりすることで、先生方は判断しようとしていました。
- ・授業は、基本的に英語で進められていました。教師からの指示はもちろん、生徒とのやり取りや教科書本文の内容の説明も英語で行われていました。生徒は、その授業スタイルに慣れているため、教師の話す英語を聞いて、日本語による補足説明を求める生徒はいませんでしたし、英語で伝え合うことに躊躇する生徒もいませんでした。

大垣市立星和中学校ホームページ  
<https://ogaki-city.ed.jp/seiwa/index.html>

・本サイトには、「生徒による英語での学校紹介」、「英語科学習到達目標」等が掲載されています。

